

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/11/30

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	35.47	-0.28
JPY/THB	0.2557	-0.0018
USD/JPY	138.63	-0.32
EUR/THB	36.65	-0.33
EUR/USD	1.0330	-0.0010
USD/CNH	7.141	-0.107
SGD/THB	25.82	-0.11
AUD/THB	23.72	-0.08
USD/INR	81.73	0.06
USD Index	106.82	0.14

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.202	-0.010
10Y (THB)	2.674	0.029
5Y (USD)	3.924	0.049
10Y (USD)	3.744	0.063

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,748.4	8.1
WTI (Oil)	78.20	0.96
Copper	8,037.5	78.5

Stock

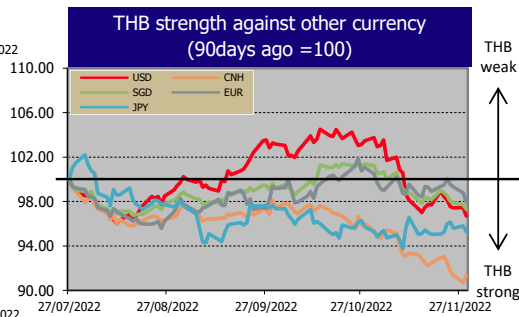
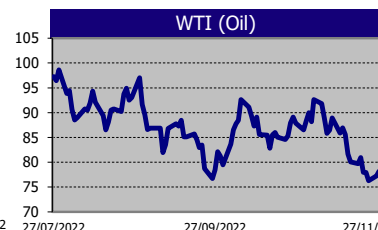
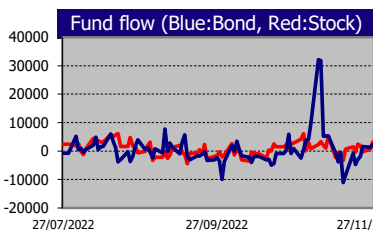
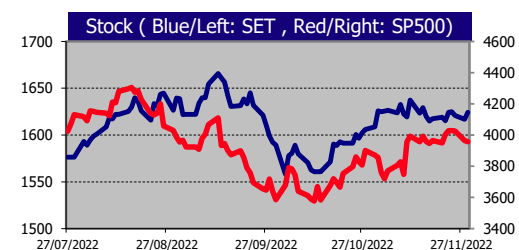
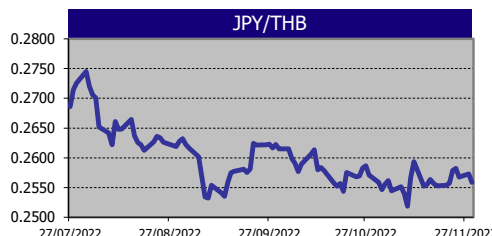
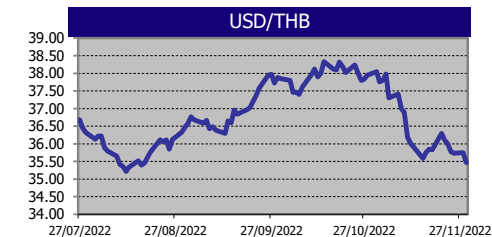
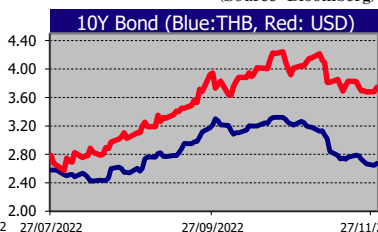
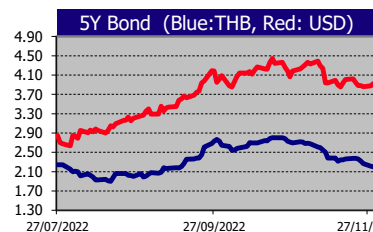
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,624.39	7.48
NIKKEI (JP)	28,027.84	-134.99
DOW (US)	33,852.53	3.07
S&P500 (US)	3,957.63	-6.31
SHCOMP (CN)	3,149.75	71.20
DAX(GER)	14,355.45	-27.91

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	3,274	2607.7
Bond net flow	2,243	980.9

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは下落。米金利が低下して朝方からドル売りが継続。また、中国の国家衛生健康委員会が現地時刻に会見を行うと報じられると、更にコロナ規制を緩和するとの期待感からドルパーツは下げ幅を拡大した。海外時間、大型起債により米金利が反発するも、ドルパーツは同日安値圏をキープして35.47と前日比小幅パーツ安で引けた。

●ドル円その他

昨日のドル円は下落。138円台後半で取引を開始し、仲値公示後に同日高値139円前半まで上昇するが、滞空時間は短く米金利低下を受けて夕刻には138円前半まで下落した。海外時間、ドル売りが続き137円台まで下げ幅を拡大。しかし、同水準では低下していた米金利が反転上昇したためドルが買い戻され、結局138.63で引けた。

Bangkok Dealer's Eye

本日はタイ中銀の金融政策決定会合を控えています。緩やかな利上げを選好している中、直近のタイのCPIの低下がみられることや米国では利上げペースの鈍化が意識される状況で金利差拡大も限定的になることが想定されるため利上げペースの加速は必要ないと感じています。また、米国でも本日ブラックアウト期間前のパウエルFRB議長の講演を控えています。12月の50bpの利上げおよび来年の利上げ継続方針を伝えるというのが市場の見方となっています。先月の米CPI以降市場はかなり楽観的に構えているだけに、インフレ対応に向けてハト派的な解釈を与えないようにするかどうか注目が集まります。来年のFOMCメンバーはタカ派なメンバーが多く抜けることから、今回のパウエル議長のコメントや12月のFOMCにおける金利のプロジェクションは重要な意味を持つかと思えます。(塩谷)